

米国，EU

目 次

第 1 章 カントリーレポート：米国

－米国の穀物生産動向と 2008 年農業法－

(大山 利男) …………… 1

1. 米国農業の概況…………… 1

(1) 米国農業と国際食料需給…………… 1

(2) 米国農業の概要…………… 1

2. 主要穀物の需給動向…………… 3

(1) トウモロコシ…………… 4

(2) 大豆…………… 7

(3) 小麦…………… 8

(4) コメ…………… 11

3. 主要穀物生産の地域動向…………… 11

(1) コーンベルト地帯の作付け動向…………… 11

(2) 作付面積の拡大余地－潜在的生産力－…………… 14

(3) 遺伝子組換え品種の栽培動向…………… 15

4. 米国 2008 年農業法の形成…………… 19

(1) 2008 年農業法成立の背景…………… 19

(2) 2008 年農業法の概要…………… 19

5. 米国の政策形成プロセス…………… 25

(1) 米国の政治機構…………… 25

(2) 立法府（米国議会）及び農業委員会の役割…………… 25

(3) 行政府の役割…………… 28

(4) 政党と農業利益団体…………… 31

第2章 カントリーレポート：EU

第1節 EUとその農業の概要

(勝又 健太郎) 37

- 1. 欧州統合のプロセス 39
- 2. 主な政治・経済における課題 41
- 3. 農業の状況 43
- 4. 主要な農業・食料政策の動向 52

第2節 CAPの変遷と今後の展望

(勝又 健太郎) 55

- 1. CAPの発足と政策の目的と手段 55
- 2. 初期CAPの評価 56
- 3. CAPが引き起こした問題と改革の圧力 57
- 4. 近年のCAP改革の概要とその意義 60
- 5. 近年のCAP改革の評価 61
- 6. 2014年以降のCAPの展望 63

第3節 フランスにおける欧州農村振興規則の適用と「地産地消」的活動の展開

(須田 文明) 65

- 1. はじめに 65
- 2. 欧州農村振興規則における「地産地消」的施策の位置づけ 65
- 3. データから見た地産地消的活動の実態 76
- 4. 地産地消的活動の具体的事例 85
- 5. おわりに 92

付録：欧州農村振興規則を用いた地産地消支援の事例 94

第4節 EUのWTO貿易紛争案件の特徴

(玉井 哲也) 105

附属資料1 WTOにおけるEUの貿易政策レビューの概要

(玉井 哲也) 111

附属資料2 EUのWTO紛争案件一覧

(玉井 哲也) 121